

自転車

ジャパントラックカップ

女子スプリント 3位 小原乃(八学大)



【女子スプリント3位決定戦】3本目、ラストスパートをかける小原乃亜(右、ナショナルチーム)

タイムには満足せず

○ナショナルチームの一員として今大会に臨んだ小原乃亜(八学大4年)。国内トップレベルの選手ら

と競ったスプリントで3位入賞を果たした。それでもタイムには満足していない部分もあるといい、「ライオン取りは以前より良くなったが、スピードを出し切れなかった」と反省も忘れな

かった。予選は4位で通過。準決勝ではこの種目で優勝した佐藤水菜(チーム楽大Kドリームス)に敗れ、3位決定戦に回った。勝負は3本目までもつれ込んだが、中

盤から一気に相手を突き放し、「細かい部分(駆け引きなど)はできていたと思う」とうなずいた。一方、ケイリンは悔しい10位に終わり、「まだまだ

走り方を研究して、実践していかないと」とぼつり。初のナショナルチームでの経験は「良い刺激になっている」といい、今後のさらなる成長を誓っていた。

表彰台で記念撮影に応じる小原乃亜(右)

